

| | |
|---------------|---|
| テーマ | ボランティアの育成と活動支援 |
| 区市町村 | 多摩市 |
| 児童館名 | 唐木田児童館 |
| 活動名 | 児童館におけるボランティア活動 |
| 目的 | 成し、児童館事業の幅を広げる。 ・中高生世代の利用促進。 ・将来の社会を担う人材の育成。 ・学生ボランティアの活動場所の提供。 |
| 主な対象 | 大学生、中高生 |
| 活動の経緯 実践内容 | <p>唐木田児童館では、大勢のボランティアスタッフが活動しています。イベント時だけでなく、普段の子どもたちのあそび相手や児童館内の環境整備、安全管理などにも関わっており、ボランティアスタッフが活動していない日はほぼ無いくらい、ボランティアスタッフは唐木田児童館にとって当たり前にいる存在となっています。</p> <p>活動しているボランティアは、関わるに至る経緯から3つに分けることができますので、それぞれについて紹介したいと思います。</p> <p>①近隣の大学生グループによるボランティア活動</p> <p>唐木田児童館は2011年に開館しました。唐木田児童館は開館時から多摩市の「中高生重点対応児童館」に位置付けられたこともあり、中高生の利用促進のため、中高生に年齢も近く身近な存在となりやすい大学生のボランティアスタッフを定着させることに取り組み、様々な方面からアプローチをしました。</p> <p>そうした中で児童館での活動に興味を持った、近隣の大学で教育学を専攻していた学生が友人や後輩に声をかけて2013年にできあがったのが、ボランティアグループ「TaTsuKids（たつきっず）」です。このグループは唐木田児童館が活動拠点で、児童館としては、メンバー個々の都合に合わせていつでも活動の受け入れOKとしています。当初は中高生対応を中心に考えていましたが、現在はメンバーそれぞれの目的意識に合わせた活動を行っており、乳幼児との関わりを中心としているメンバーも増えています。</p> <p>日常の活動としては、来館した子どもたちのあそび相手、行事のサポート、児童館内の清掃などの環境整備などを行っています。また、月に1～2回、グループ企画によるミニイベント「TaTsuKidsたいむ」で集団ゲームや工作などを行い、小学生を中心に毎回大勢の子どもたちが集まっています。大きなイベントも年2回開催しており、特に毎年3月頃に開催している「カラコレ（KARAKIDA COLLECTION）」は、子どもたちがメンバーと一緒にダンスや合奏、パフォーマンスなどを練習して発表するイベントで、当日は保護者や地域の方も大勢観覧に来るイベントになっています。最近は、地域のイベントなどにも協力しています。</p> <p>現在約30名が活動しており、お揃いの黄色いTシャツは利用者にもすっかりお馴染みで、「TaTsuKids」は唐木田児童館の事業を支える、無くてはならない存在となっています。</p> |

| | |
|-------|--|
| | <p>②地元ボランティア（元々児童館利用者だった）の育成と活動</p> <p>前述のとおり、唐木田児童館は開館時から「中高生重点対応児童館」に位置付けられたこともあり、中高生の利用は比較的多く、その中には高校卒業を迎えるなど児童館の利用者の枠から離れたあとも、ボランティアとして児童館との関わりを続けている子どもたちもいます。</p> <p>ずっと自分の居場所としてお世話になった児童館に恩返しをするという気持ちを持ってきているのはもちろんですが、ボランティアとして関わり続けるきっかけには概ね2つあるようです。ひとつは、前述の「TaTsuKids」への憧れから、もうひとつは後述する「K-ボラ」の活動からです。</p> <p>現在も数人の地元在住の学生が日常活動の中やイベント実施時に活動し、来館児童のいい兄貴分として活躍しています。</p> <p>③中高生によるプチ・ボランティア活動「K-ボラ」の取り組み</p> <p>日常的に大学生のボランティアスタッフと話をしたり遊んだりしている中で、自分も一緒に活動してみたいという気持ちを持つ中高生が徐々に現れてきたことから、中高生のちょこっとボランティアの取り組みである「K-ボラ」を始めました。「K」は唐木田の頭文字と、「軽」をかけています。</p> <p>気が向いたときにいつでも活動OKということで、日常的には大学生と一緒に遊具の消毒などの環境整備や行事の準備などを行っています。児童館のお祭りのときには、模擬店を出店するなど、イベントでも活躍しています。</p> |
| 効果や課題 | <p>①「TaTsuKids」の活動はすっかり定着しており、一昨年には多摩市から「青少年対策協力者表彰」を受けました。大学生なので、もちろん学業優先で活動をしているため、大学の授業時程によって活動できる曜日や時間が左右されることもあります。そうした中で、メンバーそれぞれが何を目的にどういう形で関わるかを明確にし、充実した活動を続けられるようにしてほしいと思います。</p> <p>②すぐにといいことではありませんが、地元在住者には、いずれ児童館という枠を超えて、地域の中で活躍できる存在に育っていかれることを期待しています。</p> <p>③「K-ボラ」は大学生ボランティアへの憧れから一緒に活動したいという面が強いのが実際のところですが、「K-ボラ」の活動がその子どもの進路などにも影響を与えているところもあり、福祉や教育といった道を目指す子どもが増えてきています。これまで同様に、「K-ボラ」から「地元ボランティア」として活躍できるような存在につながってほしいと思います。</p> |

活動写真



【TaTsuKids企画 カラコレ参加者集合】



【日常のボランティア活動の様子】

児童館のプロフィール

| | |
|------------|---|
| 児童館名 | 唐木田児童館 |
| 運営主体 | 公設公営 |
| 所在地・電話番号 | 多摩市鶴牧6-14 からきだ菖蒲館 TEL 042-338-2277 |
| 開館日・時間・休館日 | (開館日) 月曜日～土曜日 9:00～19:00 第1～4日曜日 10:00～17:00 (休館日) 第2・4月曜日、第5日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3) |